

## オープン・グリッド・フォーラムがワールドワイドでの 提携プログラム（OGF Affiliate Program） 及び、その最初の5つの提携メンバーを発表

2007年2月12日 – 本日、オープン・グリッド・フォーラム（Open Grid Forum、以下OGF）は、ワールドワイドでのOGF提携プログラム（OGF Affiliate Program）を発表し、このプログラムに参加する最初の5つの団体を明らかにしました。その5つの団体とは、グリッド協議会（Grid Consortium Japan）、グリッド・フォーラム・オランダ（Grid Forum-Netherlands）、グリッド・フォーラム韓国（Grid Forum-Korea）、イスラエル・グリッド技術協会（Israeli Association of Grid Technologies：IGT）、グリッド・フォーラム・シンガポール（Grid Forum-Singapore）です。

OGF提携メンバーは、法的認可を受け、それぞれのローカル・コミュニティにおいて意義を持つグリッドに関する課題や開発に取り組んでいる会員制の独立法人です。OGF提携メンバーは、グリッドの採用拡大、教育、そして、グリッドの採用を促進するベスト・プラクティスとグローバル・スタンダードの開発への積極的な参加がローカル・レベルでもグローバル・レベルでも重要であることを認識しています。また、それらOGF提携メンバーは、OGFのミッションと原則に合致しつつグローバルなグリッド・コミュニティの一つの領域における利益に寄与するOGFにとって重要な貢献を行ってくれる団体です。

OGF提携プログラムは、グローバル・スタンダードの課題に関して、フィードバックと協力という二通りの重要な情報交換チャンネルを提供します。これによって、ワールドワイドで参加するコンソーシアムは、グリッド採用の促進というOGFのグローバルなミッションと協調することの利益を経験することができます。

OGFの会長であるマーク・リネシュ（Mark Linesch）は次のように述べています。「OGFは、グローバルに協調を行わなければならない団体であると同時に、ローカル・レベルでも情報交換を行い、協力を実践する団体でもあります。私たちにとって、これらの素晴らしい組織と共に活動できることは大変喜ばしいことであり、それによって、グリッドの採用に向けた、より強固で活気に満ちたワールドワイドな取り組みを行うことが可能となります。」

新しい提携メンバー組織からは、この提携プログラムがグローバルなグリッド・コミュニティにとって重要であることを語る以下のコメントが寄せられています。

グリッド協議会の会長である関口智嗣氏は次のように述べています。「グリッド協議会は、グリッド技術に関わる産業、学術分野の専門家が一堂に会し、それぞれの参加機関の会員による技術開発や標準化動向の調査、テストベッドの運用に関する最新の技術研究の成果などについて情報交流及び人的交流を行う事を目的として、国内のグリッド技術の発展に資するべく設立致しました。OGF がより地域や分野を超えたより広いコミュニティとの連携を深めるための具体的なプログラムを発表したことを心より歓迎いたします。グリッド協議会は今回 OGF の提携プログラムに賛同し、日本国内のグリッド技術の研究開発への促進及び研究成果の普及と新たな応用と産業分野への導入を推進します。」

グリッド・フォーラム・オランダの議長であるセース・デ・ラート氏 (Cees de Laat) は次のように述べています。「ローカル・コミュニティとの連携はとても重要です。なぜならグリッドは、そのようなローカル・コミュニティにおいてユーザーや市場の理解を得なければならないからです。ただし、グリッドの需要はあるのですが、習得が難しいというのが現状です。世界で活躍する OGF の専門家を私たちの国のイベントやマスタークラスに招いて交流できることは非常に重要なことであり、OGF とグリッド・フォーラム・オランダのより緊密な提携によって、私たちの会員と国際コミュニティの間のギャップをさらに埋めることができると思います。そのような機会を通してのみ、グローバル・スタンダード開発の重要性をさらに広め、グリッドを実用面で成功させることができるのです。」

グリッド・フォーラム・シンガポールの議長であるローレンス・ウォン教授は次のように述べています。「シンガポールのグリッド・コミュニティは、当初はバイオメディカル・グリッド (BioMedical Grid : BMG) の分野で 2001 年に活動を始め、その後 2002 年の国家グリッド・イニシャチブ (National Grid Initiative) へと引き継がれました。このイニシャチブでは、様々なワーキング・グループ、仮想的なグリッド・コミュニティ、特定の分野に関心を持つ人たちのグループ (SIG) による活動が行われて来ました。私たちは 2006 年 10 月に、特にオープン・グリッド・フォーラムなどのより大きなグリッド・コミュニティとの協調に備え、組織の再編・再構築を行い、グリッド・フォーラム・シンガポールを設立しました。それで、私たちは OGF との提携を大変喜んでいます。」

韓国科学技術情報研究院 (Korea Institute of Science and Technology Information : KISTI) のハイパフォーマンスコンピューティング・ネットワーク部門ディレクターであるイルスン・ファン博士は次のように述べています。

「グリッド・フォーラム韓国（GFK）と KISTI は、2002 年以來 OGF と緊密に活動を行っており、韓国のグリッド・コミュニティにおいてグリッド技術の推進と開発に努めてきました。再編され、名称も OGF-KR と変わった韓国のグリッド・コミュニティは、OGF 提携プログラムに参加できることを大変嬉しく思っていますし、このプログラムのミッションと原則に則って OGF と緊密な協調関係を続けることをお約束します。」

IGT の CEO であるアブナー・アルゴム氏（Avner Algom）は次のように述べています。「IGT は、会員が他のグリッド関連団体と知識と経験を共有する能力を高める機会を持てるようにと常に願ってきました、今日、産業界は、グリッドの概念から経済的な利益を得ることができるような、さらに多くのスタンダードやツールを必要としています。それで私たちは、OGF と提携し、産業界のニーズに応えるより良いグリッドのスタンダードやツールの研究開発に貢献できることを大変嬉しく思っています。」

OGF提携プログラムに関するさらに詳しい情報は、EMEA地域担当副会長のベレント・コシュ（Bernd Kosch）（[bernd.kosch@fujitsu-siemens.com](mailto:bernd.kosch@fujitsu-siemens.com)） または、日本を含むアジア・パシフィック地域担当副会長の鈴木俊宏（[toshihiro.suzuki@oracle.com](mailto:toshihiro.suzuki@oracle.com)）までお問い合わせください。

### オープン・グリッド・フォーラムについて

オープン・グリッド・フォーラム（OGF）は、グローバル・グリッド・フォーラム（GGF）とエンタープライズ・グリッド・アライアンス（EGA）の合併によって 2006 年 6 月に設立されました。米国シカゴを本拠とする OGF は、50 ヶ国以上の 400 を超える組織を代表するユーザー、研究者、開発者、ソリューション・プロバイダのコミュニティです。グリッドの革新を目指したオープン・フォーラムの開催、そしてグリッド・ソフトウェアの相互運用性を可能にするオープン・スタンダードの開発によって、OGF はグリッドの採用を促進するための活動を行います。 [www.ogf.org](http://www.ogf.org)

###

本件に関する報道関係お問い合わせ先：

John Ehrig  
925-275-6677  
[john.ehrig@ogf.org](mailto:john.ehrig@ogf.org)